

本市のいじめの状況等

1 学校から報告を受けたいじめの認知件数（令和 4 年度以降）（単位：件）

	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
小学校	1, 2 9 2	5, 3 0 3	6, 4 2 6	4, 2 9 4
中学校	4 0 6	8 4 4	1, 0 7 2	8 9 7
合 計	1, 6 9 8	6, 1 4 7	7, 4 9 8	5, 1 9 1

※令和 7 年度は、令和 7 年 1 1 月末時点で学校から報告を受けた速報値

※上記の数値は、学校から報告を受けた実認知件数であり、文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」における認知件数（被害児童生徒数）とは異なる。

2 令和 7 年度におけるいじめの状況について

(1) いじめの解消件数と解消率（令和 7 年 1 1 月末時点）（単位：件）

認知件数	内、認知から 3 か月 経過した件数	内、解消件数	解消率
5, 1 9 1 件	3, 1 3 7 件	2, 7 1 9 件	8 7 %

※いじめの解消に当たっては、「いじめに係る行為が止んでいる状態が少なくとも 3 か月継続している」「いじめを受けた児童生徒が心身の苦痛を感じていない」ことについて、いじめを受けた児童生徒とその保護者に確認し、学校において判断

(2) 学年別認知件数（単位：件）

	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
小学校	6 2 9	8 2 5	8 4 2	8 3 0	6 5 5	5 1 3	4, 2 9 4
中学校	4 6 7	2 7 4	1 5 6				8 9 7

3 いじめの重大事態の状況について（令和 3 年度から令和 6 年度分）（単位：件）

区分	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	合計
1 号重大事態	1	1	1	1	4
2 号重大事態	0	0	1 1	1	1 2
1 号かつ 2 号重大事態	0	0	2	2	4
合計	1	1	1 4	4	2 0

※いじめの重大事態の 1 号重大事態（生命心身財産重大事態）及び 2 号重大事態（不登校重大事態）は、いじめ防止対策推進法第 2 8 条第 1 項において、次のとおり規定されている。

第 1 号 いじめにより当該学校に在籍する児童等の生命、心身又は財産に重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき。

第 2 号 いじめにより当該学校に在籍する児童等が相当の期間学校を欠席することを余儀なくされている疑いがあると認めるとき。